



●特集●

不登校・居場所づくりを考える ···· 1~2

<水戸子どもの劇場 子どもの居場所ポルタ>

<日本親子コーチング協会

マスターインストラクター>飯村康子

シリーズ 内向タイプという生き方 ···· 3

「戦争犯罪」

県立高校教諭 森 俊博

ココロノアリカ vol.32 ···· 4

「急がば回れ」

水戸南高等学校 定時制同窓会会长 宮田 哲郎

学校に行くことが重要なんじゃない、
自立することが重要なんだ ···· 5

茨城大学 金丸 隆太

イクボス ···· 6

ほっと!HOT!スクウェア「イクメン講座」より
大内 清志

よしこの世界一周大冒険シリーズ ···· 7

「チチ移住に行ってきます!」杉野 美子

絵本の紹介 ···· 8

図書館司書すんちゃん

「おまえうまそーだな」「わたしはあかねこ」

「3びきのかわいいオオカミ」

水戸子どもの劇場より ···· 9

毎月の活動紹介 参加者募集

その他のお知らせ ···· 10~11

事務所MAP 訪問型病児保育のご案内 広告

発行：認定NPO法人 水戸子どもの劇場

〒310-0912 茨城県水戸市見川2-82-11

TEL/FAX 029-255-0908

E-mail gekijo310@citrus.ocn.ne.jp

URL <http://mito-kodomo.securesite.jp>

LINE メルマガも発行しています。



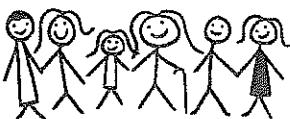
・・・不登校・子どもの居場所づくりを考える・・・

水戸子どもの劇場は、創立51周年を迎え、多様な人材・活動で培ったノウハウを活かし居心地の良い居場所づくりを考え、子どもが子どもらしく安心して過ごせる場所になればと「子どもの居場所ポルタ」をはじめます！！

認定NPO法人水戸子どもの劇場
「子どもの居場所」をはじめます！

2022年
11月1日
スタート！

子どもの居場所 ポルタ



学校に行きたくない、行けないお子さん、居場所を探しているお子さん。一度来てみませんか？

ありのままの自分で、安心して過ごせる場所を作っていくたいと思っています。水戸子どもの劇場のおとなスタッフが見守ります。

日 時 原則火曜日・水曜日（祝日、年末年始、お盆休み除く）
10：00～15：00 入退室自由

場 所 フロイデ水戸メディカルプラザ内
地域交流スペース 水戸市堀町967-1

対 象 小学生～中学生のお子さん(10名位まで)
水戸市以外にお住まいのかたでも利用できます。

利 用 料 11月～12月無料、1月以降は月3,000円程度
水戸子どもの劇場賛助会員になっていただくことになります。
(年間5,000円)

持 ち 物 お弁当、飲み物。そのほか好きなものを持ってきてOK！
Wi-Fiあります。ゲーム機器やpadなどもOK（自己管理）

問い合わせ・お申込み



認定NPO法人
水戸子どもの劇場

〒310-0912 水戸市見川2-82-11
TEL 029-255-0908 (平日10～17時)
gekijo310@citrus.ocn.ne.jp

↙こちらから↙



HSC ってなに？

飯村康子 日本親子コーチング協会認定インストラクター
コーチ・HSP カウンセラー

HSC って知っていますか？

Highly Sensitive Child

ハイリーセンシティブチャイルドの略で、“ひといちばい敏感な子”という意味です。

(5 人に 1 人の割合でいるとされています)

では、“ひといちばい敏感な子”って何でしょう。

皆さんの今まで出会った子供たちの中に下記のような子はいませんでしたか？

- ・大きな音に対してとても怖がる。(光・臭いなどにも敏感)
- ・感受性が強く想像力が豊か、ぬいぐるみを家族のように扱ったり草木と会話するような感覚があったりする
- ・とっても慎重なので行動するまで時間がかかる
- ・擦り傷なのに、もう生きていけないばかりに痛がる
- ・薬の反応がよい。(注射などは大嫌い!)
- ・よく気が付く(雰囲気や表情・臭い・ユーモア・動物とのコミュニケーション・人に気を遣う)
- ・悲しみや喜びを他の子より強く感じている。
- ・すぐ驚く・些細なことによく気がつく(空気が悪いのが苦手・変化が苦手)
- ・二つ以上のことと一緒に抱えるとパニックになる
- ・正義感が強いが弱い者には優しい・平和主義
- ・人に見られていると緊張して上手くいかない
- ・空腹や眠気がくると大変

沢山の『ひといちばい敏感』ゆえの反応があります。HSC ではない子にも、これらと同じようなことはあります、『敏感』ということではなく、『とても敏感』という違いがあります。

例えば、とても賑やかな教室があります。

A さんは楽しい！感じと一緒に賑やかさに加わります。

B さんはこんなものだと思いそこにいます。

オススメの本をご紹介！

明橋大二先生の著書「HSC の子育てハッピーアドバイス」温かいアドバイスとかわいいイラストで読みやすくなっています。

C さんは苦痛に感じ嫌だなうるさいなと思いながらもそこにいます。

D さんはうるさすぎてその場にいるとおかしくなりそうです。それでも頑張るとお腹が痛いとか頭が痛いとか、朝起きられないなど、身体が敏感に反応します。

“ひといちばい敏感”というのは、生まれ持った個性にすぎず、D さんが HSC といえる反応をする子です。

これは、環境を整えてあげることと、周りが理解しようとすることで、安心でき成長することができます。

HSC ちゃんは、安心安全な状況であれば、賑やかな教室でも対処するすべを身につけることはできまし、成長していきますので、治療は必要ありません。病気ではなく個性で、血液型の違いみたいなものです。A 型という血液型があり、よく几帳面で細かいなんて言われますが、全ての A 型が同じではないように、HSC ちゃんは『ひといちばい敏感』という共通点はありますが、その反応でのかたはそれぞれに違うのです。

その敏感さが、みんなとの違いや世の中の矛盾点なんかにも、早いうちから気が付き、生きにくいと感じてしまう人も少なくはありません。

でも、大丈夫です。

『ひといちばい敏感』ということは、

『幸せへの敏感さもひといちばい』です！

私達の目線を心配から信じるに変えることで、幸せに目が向き、ひといちばい幸せな子になるのが早いのも HSC ちゃんです。

信じることが、ひとりじゃ難しいときは、誰かを頼ってみて下さいね。



水戸に明橋先生が来ます！

2023 年 2 月 26 日(日)

明橋大二先生の講演会を開催予定です！

詳細は分かり次第水戸こどもの劇場ホームページに載ります。

シリーズ 内向タイプという生き方
「戦争犯罪」
県立高校非常勤講師 森俊博

ジュネーブ条約などの国際人道法によると、戦争時における非戦闘員への攻撃は禁止されている。また、捕虜への虐待も同様である。そして、核兵器はもちろんのこと、クラスター爆弾や化学兵器の使用も世界から非難される。なぜならば、これらの禁止行為は戦争犯罪と言われるからだ。だから、これらの行為は戦後に軍事裁判などで断罪されることになる。

しかし、何か駄然としない。クラスター爆弾や化学兵器はよくないが、普通の爆弾やミサイルなら使ってもいいと言っているように聞こえるからだ。一般市民を狙ってはいけないが、敵の兵隊なら殺してもいいし、たくさん殺せば英雄になれ、勲章ももらえるのだ。同じ殺人でも評価が違うということがよく分からない。

ロシアの大統領は非難されやすいが、ウクライナの大統領も、男は国外に出てはいけないし国のために戦争に参加するようにと言っている。戦争に出れば殺されるかもしれないのだから、国のために死ぬ覚悟で戦ってこいと言っているのだろう。

国は国民のためにあり、政府は国民を守ってくれるはずなのに、国を守るために国民は戦争に参加しなければならない。国民は納税する代わりに国に様々な生活上の便宜を図ってもらえる。つまり、ギブアンドテイクの関係にある。しかし、兵役の義務となると話は簡単ではない。

この原稿の執筆時現在、ロシアは兵力が不足し始めて予備役を募集し始めた。いや、半強制的に狩り出し始めたと言ってもいい。なぜなら、募集に応じないと10年間刑務所行きだからだ。それよりは、リスクは大きいが数年だけ戦場に行って死なずに過ごした方がまだましだと募集に応じるロシア人もいるらしい。

ウクライナの大統領は、国を守り領土を守るために戦争を続いている。防衛のための戦争は世界からは認されるらしい。ロシアの大統領も、ロシア人を守るために戦争を始めたと言っている。国民と国土と守るために戦争も仕方がないらしい。

日本は海に囲まれているから、竹島や尖閣諸島、北方領土が隣国との領有権でもめているが、地続きの国境という境界線がないので、ヨーロッパのような地続きの国境での紛争というのはなかなか想像しにくい。

ヨーロッパなどは多民族多言語が一つの国に混在

していることが多い。それは戦争のたびに国境が移動するからである。そして、その土地の住民はその時の自分の所属する国や政治体制に従わねばならない。つまり、一般の人々は一部の指導者によって翻弄されるのである。だから、同じ国に別の言語を話す人たちがいたり、逆に同じ民族が異なる国に別々に住むことになったりする。

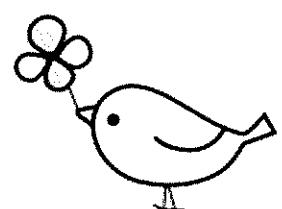
そこに住む人々は、穏やかに平和に生活できればそれでいいだけなのに、世界の霸権を争う指導者が国の団結を強くするために、思想や言語を統一するということもよく行われてきた。それは国民のためというが、国民にとっては迷惑なことが多い。

国と国民とはギブアンドテイクで緩くつながっていればよく、国民の権利と義務とはバランスよく保たれていればよい。国のトップは偉いわけでも英雄でもなく、ただ国民の代表者であり、国民の代理で働いてくれればいいだけなのだが、いつの間にか彼らは権力者になり、衆愚を啓蒙するという大義名分を掲げた指導者になってしまることがある。そのような指導者に兵役の義務を負わされるということは納得できにくい。多くの人は、戦争をしてまで豊かな国になりたいとは思わないのではないか。

例えば豊かさを目指すのではなく幸せを目指すという、ほぼ無防備なブータンを攻撃しようとする国はあるだろうか。無防備な国は攻撃されるとは限らないのではないか。豊かな国ほど保守的になるのだ。守るもののが増えるから疑心暗鬼になりやすい。資源のない代わりに、自然災害の多い日本を欲しがる国などあるのだろうか。

日本が世界から嫌われ攻撃されるとすれば、居丈高になり他国を軽視する態度を見せたときだろう。経済的な発展ばかりに気を取られていないので、謙虚に近隣諸国と平和外交を維持し、決して戦争に至らないような政策が必要なのではないか。

戦争になってしまったら、常識は通用しなくなる。兵士一人一人の後ろには家族がいるということさえ見えなくなる。戦争はスポーツでもゲームでもない。戦争にルールがあるなどということが不思議に思える常識を大切にしたい。



「ココロ/アリカ」vol.32 『急がば回れ』

宮田 哲郎(水戸南高等学校 定時制同窓会会長)

『急がば回れ』ということわざがあります。皆さんはどういう時にこの言葉を思い浮かべるでしょうか?

意味を調べてみると、基本的には『急ぐときは、早道や危険な方法を選ばずに、むしろ回り道で確実で安全な道を通った方が結局は早く着けるものだという教え』となっており、私達もそのような意味合いで使うことが多いのかなあ、と思います。

しかし、この言葉はそうした使い方とは別に、このような意味でも用いられることがあります。

『目的を達成するのに性急にやらずに余裕をもつ方が確実であり、時には好い運をつかむことがあるということ』

つまり、最短距離で目標に到達することを急ぐよりも、余裕を持って物事に向き合う方が確実に肝要を掴んで目標を達成することができ、また時には遠回りをすることで好い運を掴むこともある、ということを謳っています。個人的な好みではありますが、私はどちらかと言うとこちらの意味で使うことが多いです。それは、なんとなく人生の歩み方として、自分の感覚に合っているなあ、と感じるからです。

達成したい目標や、クリアしなければならないノルマ・タスクがある時、そしてそれが重なって時間に追われているような状況の時、人間はどうしても自然にしていると最短距離で目的地に到達しようとしてしまいます。もちろんそうしたスピード感はあっても良いものだとは思いますが、到達や完了を急ぐあまりその場限りの対応になってしまったり、本質を捉えないズレた処理になってしまふことは多々あるなあ、と思います。余裕の無い状況から視野が狭くなってしまい、流すだけ、結果だけ、今だけ。そういった一面的な物事の見方に陥ってしまうのは、人間の自然な思考の流れなんだと思います。

でも、その『自然』に身を委ねてしまうことは、果たして自分の人生を豊かにしてくれているでしょうか? そう疑問を持つことは少なからず価値のある思考なんじゃないかと、私は考えています。まず余裕を持って『目的の本質』を掴み、その過程をくねくね遠回りしながら楽しむぐらいがちょうど良いんじゃないいか、というのが私の価値観です。

例えば生活の中で『お風呂に入る』というタスクがあります。盲目的にただそれをクリアすることだけ

をフォーカスした場合、そこにあるのは『風呂場に入った』で終わってしまうこともあり得るわけです。このタスクの本質は『清潔を保つ』のがお風呂に入る目的だと考えます。だとすればそこには『身体を洗う、髪の毛を洗う』などの過程が加わるわけです。さらに余裕を持ってそれに取り組めるのだとしたら『湯船につかってゆっくりと温まる』『副交感神経を高めてリラックスする』などの彩りがそこに追加されていくわけです。もちろん、日々の時間の流れや社会の流れはとても早いので、ゆっくりお風呂に入れる時ばかりではないと思います。そういう時は『本来の目的』は達成できるようにして、彩りを引き算していくべき良いのだと私は考えています。

基本的にはカーナビのルート検索みたいなもんですね。目的地を設定して、最短距離はカーナビが教えてくれるけど、途中寄り道したければ何回もリルートしつつ、最終的に目的地へ辿り着けば結果オーライなわけです。道草を食べるような時もあるでしょう。でも、最短距離でスムーズに進んだ時に見える景色と、寄り道をしたときに見える景色は違います。そこには本来であれば出会うはずの無かった彩りが必ずあると思います。教科書やマニュアル的に教えてもらったとおりの道が必ずしも自分に合っているとも限りません。もしかしたら遠回りの道の方が、楽しく豊かに過ごすことだってできるかもしれません。私は自分自身が障害を持っていることによって歩んだ『みんなと同じことができない』という道には、今思えばとてもたくさんの彩りがあったなあ、って思います。そしてそれを拾い集めることを覚えて『どうせ遠回りしかできないなら道草を楽しもう』という現在の価値観に繋がったのかなあ、って考えます。

そもそも論として、私達はなぜ生きているのか? おそらくその意味や目的、定義は人の数だけ答えがあると思いますし、よく分からぬといふ人もたくさんいると思います。そんな中で私は『人生は過程を楽しむ遊び』という自分なりの意味を見つけました。それは『急がば回れ』をせざるを得なかつたという事実はあるにせよ、そこに辿り着けたことは急がば回れの成果だなあって感じます。次は目的地に向けてどんな寄り道をしようか。これからもその過程でワクワク楽しみながら、人生の遠回りを遊んでいきたいと思います(笑)

RPG ゲームとかで時々職業が選べるヤツがあるんですが、自分は間違いなく『遊び人』だなあ、っていつも思います(笑) 遊ぶことに真剣、そんな生き方が好きだなあ、どうせ生きるなら(笑)

学校に行くことが重要なんじゃない、自立することが重要なんだ

茨城大学 金丸隆太

学校はよく創立〇周年という行事をやっていますが、今年は150周年を迎える小学校がいくつかあります。1872年の学制公布時に作られた学校です。国家の近代化を目指して作られた学制の条文には「邑(村)に不学の戸なく家に不学の人なからしめん事を期す」と書かれていました。1872年は明治5年です。岩倉使節団がサンフランシスコに到着。郵便が始まり、横浜にガス灯が点いた年です。全ての子どもが無料で学べることが国民にとっては大変大きなプレゼントでした。子どもを家の仕事の手伝いに奪われてしまわないように、親を説得して子どもを学校に行かせる必要がある時代でした。子どもが学校に行くことは、労働からの解放だったのです。

以降150年が経過し、学校の価値は大きく変わりました。学制も教育令、学校令、学校教育法と、どんどん変わっていきました。今や子どもは様々な場で学ぶことができ、学校でしかできないことはごくわずかです。大人が環境を整えれば、子どもはどこでもどんなことでも学べます。そして、子どもにとって「勉強」という学びだけが大切なわけではなく、色々な「体験」という学びも重要な時代です。学校では体験できないことの方が多いぐらいです。

しかし、自分が子どもの時に「みんな学校に行って様々なことを学ぶのだから、学校に行かないのは悪いことだ。学校でしか学べないことがあるのだ。」と教わった大人達は、この価値観からなかなか抜け出せず、ついつい今の子ども達に学校を押し付けてしまいます。学校になじめず、苦しんでいる子ども達を救うには、法律を作る必要があるという判断にいたり、超党派の議員連盟やフリースクールのネットワーク等が力を合わせ、2016年に教育機会確保法が成立しました。この法律が明確に示したのは、「一条校だけが義務教育の場ではない」ということです。一条校というのは学校教育法第1条に定められた、小学校、中学校などのいわゆる「学校」です。

教育機会確保法により、不登校の意味は大きく変わります。不登校は不登校ではなくなるといつても良いでしょう。しかし実際には6年経過しても、なかなか「学校以外で学ぶ」ことの価値は上がりません。その理由のひとつは、当事者、つまり不登校の児童生徒や保護者が、孤軍奮闘しているからでしょう。なかなか少数派である自分達のことをわかってもらえず、多数派の先生達や他の保護者達の声が大きくて、本人の声が周囲に届かないからです。

そこで大事なのが、当事者の方達がつながり、声を大きくすることです。今回このテーマで書いていっているのは、実は先日「いばらき不登校・多様な学び育ち応援サイト」というウェブサイトを知ったからです。アドレスは<https://ibaraki-futoukou.net>です。このサイトはとても良く出来ていて、例えば

「法律を知ろう」コーナーでは、「不登校は、法律違反ではありません。」と書かれています。この一文で安心されるお子さんや保護者の方は多いのではないでしょうか。また、親の会についての情報も充実しており、県内の26団体が紹介されています。この数は今後も増えていくでしょう。

私は約20年間、不登校の子どもと親の支援をしてきていますが、20年前に比べて、親御さん達はネットに強くなり、SNSなどを使いこなすようになりました。その結果、似たことで悩んでいる遠くにいる仲間達と繋がれるようになったことは、とても良いことだと実感しています。ピア・サポートと呼ばれる、こういった当事者同士のつながりは、時に専門家の支援以上の力を発揮します。文科省のデータでは不登校の小学生は茨城県に1,500人以上います。中学生は3,000人以上です。放課後登校や保健室登校等をしている子も含めると、その2倍とも3倍とも言われています。一見多いように感じますが、近所にたくさんいるという数字ではありません。ましてや子どもも親も、誰とでも気が合うわけでもなく、当事者同士といつても仲良くなつて情報交換をして、声をあげるところまで行くには、出会う機会を増やさなければなりません。地元の人とはつながりたくないという方も多くいます。

こういったサイトを通して様々な場を知り、気が合う人を見つけ、仲間になって、声をあげていく。その動きがこれから教育をどんどん変えていくでしょう。日本政府が重視しているSociety5.0という考え方とも一致します。Society5.0は我が国の技術基本計画において提唱されているもので、ネットの世界とリアルの世界をより融合させる構想です。図らずも、新型コロナウイルス感染症の流行で、人々はオンラインで様々な体験をすることに慣れました。一方で、小中学校のオンライン授業は、感染症対策のためにやっているのであり、不登校の子に授業を届ける目的ではないと先生に言われ、不登校の子が自宅で授業を受けられなかつたという残念な話も耳にします。文部科学省は2019年10月25日の通知で、不登校の児童生徒について「一定の要件を満たした上で、自宅において教育委員会、学校、学校外の公的機関又は民間事業者が提供するICT等を活用した学習活動を行った場合、校長は、指導要録上出席扱いとすること及びその成果を評価に反映することができる」と書いています。一定の要件についても7項目挙げて詳しく説明しています。学校はいつでもそれを実行できます。しかし現実はまだまだです。つながって、声をあげて、学校を時代に追いつかせましょう。子ども達の自立のために。

イクボスは、職場で共に働く部下・スタッフのワークライフバランス（仕事と生活の両立）を考え、その人のキャリアと人生を応援しながら、組織の業績も結果を出しつつ、自らも仕事と私生活を楽しむことができる上司（経営者・管理職）のことを指します。

イクボスとは、育児のイクと上司の意味のボスが合わさってできた造語です。

実際、もし職場にイクボスの上司がいたなら、その下で働くママさん、パパさんはもちろん、妊娠中の方、これから結婚される方や妊娠を希望されている方、さらにはそうした女性のパートナーである男性にとっても、非常に働きやすい環境ですね。家族の介護が必要になった場合にも働き続ける選択ができるかどうかに関わってくるかもしれません。

現在、NPO法人 Fathering Japan（ファザーリング・ジャパン）が主体となり、イクボスプロジェクトが進められています。すでに多数の地方自治体や大企業・中小企業が参画していますが、今後もその数はますます増えていくことでしょう。こういった企業や自治体は「イクボス宣言」をしています。従業員がワーク・ライフ・バランスを保ちながら安心して子育てに取り組めるような環境をつくると、自治体や企業が公に宣言することなんですね。

イクボス宣言を行なった組織の取り組み例としては、「有給休暇の取得を推進する」「会議を削減する」「リモートワークを導入する」「仕事を効率的に終わらせて早く帰る社員を評価する」「孫休暇を設ける」なんというのがあります。

イクボスプロジェクトでは、各企業や自治体がイクボスに取り組む際に必要となる行動指針として「イクボス 10 ヶ条」を提唱しています。イクボスとして認められるのは、以下の 10 項目の過半数以上を満たすこととされています。

-- イクボス 10 ヶ条 --



1. 理解

現代の子育て事情を理解し、部下がライフ（育児）に時間を割くことに、理解を示していること。

2. ダイバーシティー

ライフに時間を割いている部下を、差別（冷遇）せず、ダイバーシティな経営をしていること。

3. 知識

ライフのための社内制度（育休制度など）や法律（労基法など）を、知っていること。

4. 組織浸透

管轄している組織（例えば部長なら部）全体に、ライフを軽視せず積極的に時間を割くことを推奨し広めていること。

5. 配慮

家族を伴う転勤や単身赴任など、部下のライフに「大きく」影響を及ぼす人事については、最大限の配慮をしていること。

6. 業務

育休取得者などが出ても、組織内の業務が滞りなく進むために、組織内の情報共有作り、チームワークの醸成、モバイルやクラウド化など、可能な手段を講じていること。

7. 時間捻出

部下がライフの時間を取りやすいよう、会議の削減、書類の削減、意思決定の迅速化、裁量型体制などを進めていること。

8. 提言

ボスからみた上司や人事部などに対し、部下のライフを重視した経営をするよう、提言していること。

9. 有言実行

イクボスのいる組織や企業は、業績も向上するということを実証し、社会に広める努力をしていること。

10. カイより始めよ

ボス自ら、ワークライフバランスを重視し、人生を楽しんでいること。

イクボスが増えることで組織にもメリットがあるんですよ。例えば、子育てをしていると保育園のお迎えの時間とか、時間に追われる場面ありますよね。そうすると逆算して 5 時までに仕事を終わらせると言うようなクセがつくので仕事の効率が高まります。社員が退職しなくて済むようになって人材採用コストが抑えられたり、教育のコストが減ります。他にもメリットがいろいろあるので経営者の方には社内の管理職向けにイクボス講習会の開催をお勧めします。

また、就職情報サイトあさがくナビによる学生に対する「就職活動の企業選びにおいて、重視することは」というアンケートでは、福利厚生や残業休日、勤務地などが上位に挙がってきてています。給与の高さよりもワークライフバランスに関する項目が重要視されているんですよ。

これからは、ワークライフバランスをしっかりと考へて企業に優秀な人材が集まっていくんですね。

経営者や管理職の方々、これからは「イクボス」がキーワードですよ。

よしこの世界一周大冒険

「何度でも何歳からでも挑戦はできる」シリーズ

by 杉野美子

オンラインスクール「大人の世界一周アカデミー」校長の杉野美子です。

今日誕生日をむかえた長男 33 歳が年中さんの時から劇場では親子で楽しませてもらいました。私にとってはラジオ番組の立ち上げは忘れられない思い出です。

さて、私は今 4 回目の世界一周を楽しんでいます。観光でなく暮らすようにその国の文化を感じながらパソコンがあればできる仕事をしながら暮らしています。旅をしながら仕事をして分かった3つのことをお伝えしますね。

LIVE イベント申し込み

<https://resast.jp/events/756208>



①好きを仕事にできた喜び

毎年世界一周に行くと決めている。

大好きな「世界一周」のすばらしさを伝えることを仕事にしている

毎日がネタ。人生すべてがコンテンツ。楽しい！

②パソコン一つでできる仕事って最高

コロナで講演会ができなくなった。ピンチはチャンス。オンラインスクールで「世界一周」の賢い行き方と生き方を教えることにした。

またスマホでグーグル先生に毎日助けられながら旅をしている。

うわっ 電車が遅れて LIVE ができない、ピンチ！

うわっ Wi-Fi が繋がらなくてパソコンが使えなくてスマホで説明会する？ピンチ！

なんとかなる！なんとかする！

③世界一周プロデューサーに加えシニア起業家としての顔

4回目の世界一周は「愛と絆と直感の旅」となっている。人のご縁がご縁を呼んでいる。

「世界のよしこさん来ませんか？」と言われば「はいか YES か喜んで」飛び回っている。外国に住む日本の方の話はほんとに面白い。話を聞くばかりでなく私からもアドバイスをすることも多い。気が付くと世界中でビジネスのコンサルタントをしていた。そして先日言わされた。「よしこさんからビジネス学びたいです。仕事の始め方を教えてください」私に求められている新しいニーズに気が付いた。新しいチャレンジがまた始まる。

YouTube よしこの世界一周大冒険 LIVE

<https://www.youtube.com/@sekainoyoshiko>

公式サイト 445life.com

●絵本の紹介●

「図書館司書」ずんちゃん

「おまえ うまそうだな」

宮西達也／作・絵

出版：ポプラ社

表紙で恐竜の絵本、と読んでこなかった方がいたらもったいない！ぜひ読んで！とおすすめしたい、実は感動するしっかりとしたストーリーのある絵本です。弱肉強食の世界に一人ぼっちで生まれた草食恐竜アンキロサウルスの赤ちゃんに大迫力の肉食恐竜ティラノサウルスが「おまえうまそうだな」と飛びかかるとするも「おとうさーん」としがみつかれてしまい…。父性に目覚めたティラノサウルスが面白くて切ない、親子で読むのにピッタリなお話です。

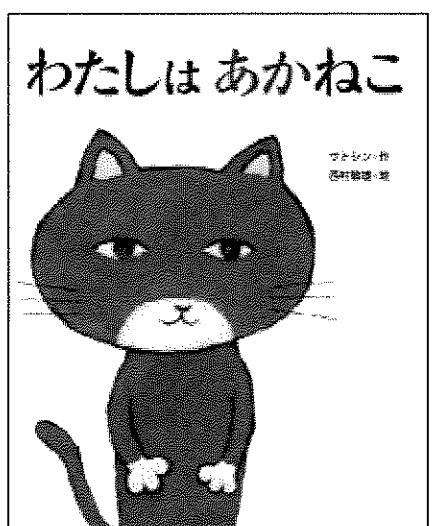


「わたしは あかねこ」

サトシン／作 西村敏雄／絵

出版：文溪堂

ねこらしい色と模様の家族の中で、唯一「あかねこ」である主人公。家族に心配され同情されていますが、あかねこは自分の色が好きなのです。「自分を大切にする」ってどういうこと？と迷ったら、「他の人と違う自分」に苦しくなったら、「自分を認めてもらえない」悲しみを抱いたら、思い出して欲しい一冊です。お手に取って、どうぞ裏表紙までご覧ください。



「3びきのかわいいオオカミ」

ユージーン・トリビザス／作

ヘレン・オクセンバリー／絵

こだまともこ／訳 出版：富山房

言わずと知れた「3びきのこぶた」をひねった作品で、弱々しいオオカミとわるーいおおブタのお話（笑）オオカミ兄弟はレンガやコンクリートなどで要塞ながらのお家を建てますが、ことごとくおおブタに破壊されてしまいます。このおおブタの凶悪なお顔と壊しっぱりには思わず笑ってしまいます。「きっとぼくたち、今までまちがつたざいりょうでうちをつくっていたんだ」とオオカミたちが最後に建てたのは、なんと花のお家。読後、やさしい気持ちになる作品です。



毎月の活動（その他 文化創造体験活動、自主活動なども開催しています）

*変更や中止になる場合もありますのでお問い合わせ下さい。

<p>おもちゃ貸し出し</p> <p>エルマークラブ 対象：幼児の親子 *申込制</p> <p>毎週水曜日、第1・3金曜日</p> <p>水戸子どもの劇場事務所 (各回1組限定) 参加費：無料 ① 11:00～11:45 ② 12:00～12:45 ③ 13:00～13:45 ○お申し込みはホームページまたはお電話で！ 事務局 029-255-0908 *おもちゃや本の貸し出しあり（貸し出しほは、要会員登録か会員外1回300円）</p>	<p>多世代交流</p> <p>たまり場「はやま庵」 *申込制</p> <p>① 毎週月曜日 10:00～12:30 無料 水戸市老人福祉センター葉山荘内和室 1日あたり5組10名程度 ○お申し込みは葉山荘まで 029-243-5508</p> <p>*お休みすることもあります。 現在開催中かどうかについては、お問い合わせ下さい。</p> 
<p>ガレッジセール *申込制</p> <p>月1回程度 主に火曜日(時々土日) 11時～14時 水戸子どもの劇場事務所隣 トレーラーハウス 子ども服や雑貨日用品などをご覧下さい。 *日程はホームページまたはお問合せください。</p> <p>comodo (コモド) 対象：大人 *申込制</p> <p>月2回程度 10時～12時 オンラインの場合あり 子どもに、子育てに、不安を抱えている家族のサロン 水戸市福祉ボランティア会館(ミオス2F) ○お申し込みはWeb申込フォーム、またはお電話で！事務局 029-255-0908</p>	<p>ガフの会 毎月読み聞かせ会をしています。 東部図書館2F 第1・5土曜日 14時～14時半 見和図書館 第3土曜日 14時～14時半 参加費：無料</p> <p>みとぴよ音楽隊♪ ファミリープラスバンド 毎月5回程度9時半～12時(対象：大人 子連れOK) 楽器の演奏を楽しんでいます。依頼演奏も！ 参加費：要活動会員登録(年3千円) 初回1000円・毎回200円 *練習場所等についてはお問い合わせください。</p>
<p>多胎児サークルかるがも *申込制</p> <p>双子ちゃん三つ子ちゃんを持つ親子のサロン 月1回金曜日 10時～12時 4組まで 水戸市福祉ボランティア会館(ミオス2F) ○お申し込みはHP→申し込みフォーム、またはお電話で！事務局 029-255-0908</p>	<p>ウクレレ&ギターサークル♪「ピコ」 対象：大人 場所：事務所 毎月1回 10時半～14時(子連れOK) ゆる～くウクレレやギターを楽しむ会です！ 参加費：会員無料、会員外1回300円 *見学できます、気軽にお問い合わせください。</p>
<p>子どもの居場所“ポルタ” 参加者募集！</p> <p>原則火・水(祝日・年末年始・お盆休み除く) 10:00～15:00 入退室自由 場所：フロイデ水戸メディカルプラザ内 地域交流スペース(水戸市堀町967-1) 対象：小学生～中学生のお子さん10名くらいまで ○お申し込み 水戸子どもの劇場HP、又は事務局まで 電話 029-255-0908</p>	<p>ぽかぽかつどいの広場 (水戸市受託事業) *申込制</p> <p>毎週火・水・木・金・土 10:00～15:30 (日・月・祝日閉館) (12:30～13:30は消毒清掃のため閉所) 場所：水戸市福祉ボランティア会館(ミオス2F) 未就学児の親子を対象に、交流の場を提供しています。 参加費：無料 毎月講座開催中！ ○お申し込み ぽかぽかつどいの広場 電話 090-8348-5375まで</p> <p style="text-align: right;">午前の部 10:30～12:30 午後の部 13:30～15:30 各回8名まで</p>
<p>moso カフェ 対象：大人 月1回程度 10時半～14時 ウクレレなんかも♪ 事務所となりトレーラーハウスにて ゆったりまったり自由に過ごすゆる～い会です。 手作りのお昼ご飯やバザー品もあります。</p>	<p>遠足くらぶ *申込制 対象：子ども～大人 季節ごとに山のぼり、釣り、サイクリング、果物狩りなど、 いろんなことをみんなで体験しています。 参加費：会員無料、会員外1回300円(その他実費) 詳しくはホームページからお問合せください。</p>
<p>室内ゲームの会「On the table」 対象：小1～大人 毎月1回、土曜か日曜祝日(不定期) 10時～15時 水戸子どもの劇場事務所で、電気のいらないゲーム、 カードゲームやボードゲームで楽しく遊びます。 参加費：無料 出入り自由</p>	<p>ほっと！HOT！スクウェア ファミリー情報番組 毎週土曜日 15時～16時 毎週火曜日(再) スタッフはみんなお父さんお母さん、生活の中で気づいた疑問、得た情報を放送中です！ ラジオFMぱるるん 76.2MHz 放送中！</p>

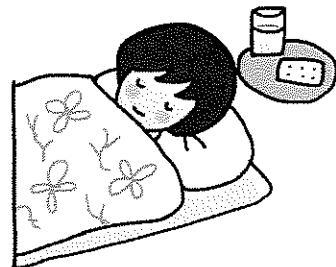
●訪問型病児保育“ぶちぶり”のご案内●

対象：水戸市居住の生後6ヶ月～小学生までのお子さん
実施場所：水戸市内の利用する児童の自宅
利用時間：原則として8時～20時まで



水戸市受託事業として水戸こどもの劇場が実施しています。

病気のお子さんを、研修を受けたスタッフが登録のあったご家庭に伺って見守ります。
事前登録、医師連絡票が必要です。
その他詳細は、水戸こどもの劇場ホームページをご覧ください。



*登録会を開催しています。(要予約)
(お問合せ) TEL029-255-0908

会員募集中！

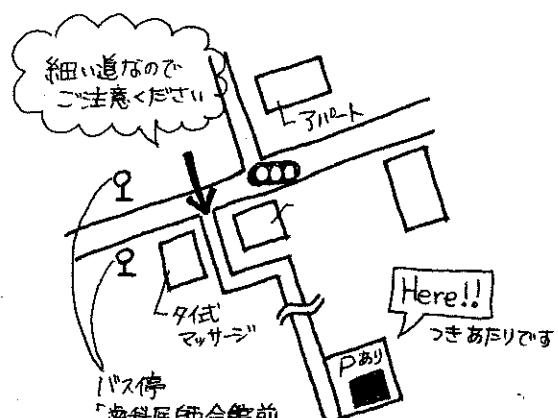
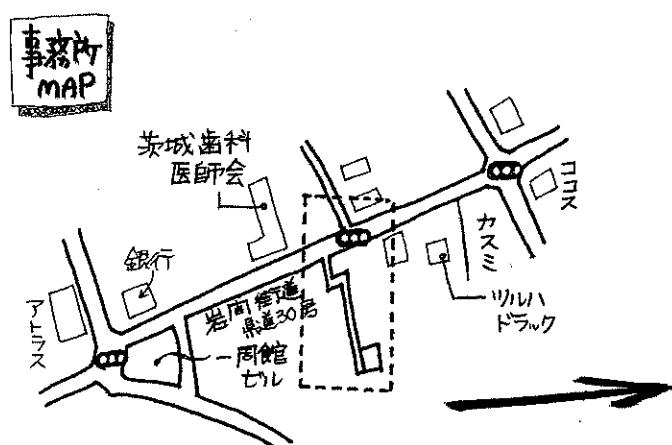
入会は、子どもから大人まで。

正会員	入会金	500円
	月会費	1,000円
活動会員	年会費	3,000円
ボランティア登録会員		
	(大人のみ)	学生無料
	年会費	1,000円
賛助会員	一口	5,000円～

*賛助会費は寄附扱いになります。

<賛助会員の皆さん>

石川クリニック様、水戸吉沢小児科クリニック様、河和田幼稚園様、サンライフ・サンフーズ様、モダンデンタル中庭歯科医院様、雨宮則子様、井上多加志様、井上瑞穂様、岩田みなみ様、内桶純子様、加藤智明様、河原井忠男様、杉野美子様、柳橋剛様、田中光彦様、中根一昭様、野口祥子様、袴塚雅彦様、大倉美紀様、岩熊玲央奈様、久下沼洋子様
(順不同・10月末現在)



- カスミ側から1つ目の信号を左折です。
- 駐車場あります(台数に限りあります)

<住所：水戸市見川2-82-11>

◆寄附のお願い◆

私たちの活動は、会員の会費や助成金、行政からの委託などの事業収入、ボランティアスタッフの奉仕によって実施されています。

全ての子どもたちが尊重され、この地に生まれてよかったと思える環境を私たち大人が創ることが豊かな未来を育てます。未来を育てる活動をご支援ください！

認定NPO法人への寄附は、確定申告をすると税金の還付が受けられます。

ぜひ応援よろしくお願ひいたします。

<お振込先>

- ・郵便振替 00300-8-1833 水戸こどもの劇場
- ・常陽銀行 見和支店 普通 1261264



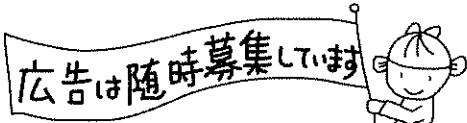
◆賛助会員募集中◆

賛助会費も寄附扱いになります。1口 5,000円～
ぜひご協力をお願ひいたします。

～広告も募集しています～

「子どもの時間」年3回発行 10,000円(年)

<広告>



まるごとカフェ

平日11:00～16:00(土日祝休み)



- ・お弁当イートイン(カフェで食べられます)
- ・ユーアイ子育て支援センターのすぐとなり
- ・ユーアイほいくえんのすぐとなり
- ・平日14時からはフードロースタイムでお弁当100円!
(売り切れ次第終了します)

社会福祉法人ユーアイ村 | ユーアイキッチン
水戸市吉沼町1429-12 電話029-212-3775

中古車購入 衝撃のシステム

- 毎週10万台以上のオークション出品車両から、お気に入りのクルマをお選びいただけます。
- オークション出品車両を直営買付け、お客様にお届けしますので、中間マージンの大幅カットによりとにかく安い!
- 出品票・評価点オープンで厳格な品質チェックにより、安心してクルマをお選びいただけます。
- 1年間無料ロードサービス付き

お気軽に遊びに来てくださいね。
スタッフ一同、心よりお待ちしております。

お問い合わせはフリーダイヤル 0120-977-380
中古車情報館 スーパーオークション水戸河和田店

水戸市河和田町3035-14 営業時間 10:00～20:00 定休日 月曜

吉田石油

50号バイパス・岩間街道交差点内



カイロプラクティックで健康UP!

～ご予約お待ちしています～

石岡市 南台カイロプラクティック

真家智子 電話: 0299-27-1028
携帯: 090-6134-5835

●施術料: 5,000円
(初回 7,000円はこの広告で 2,000円割引です)



*カイロは体のゆがみを治して、本来持っている自然治癒力を高める療法です。肩・腰・膝などの痛み、しびれや姿勢が改善して、体が楽になったと喜ばれています。

●編集後記●

・腸内細菌は人によって種類も量も違うので今元気なら、体にいいからと無理に摂ることはないとのこと。自分に必要か不必要か、自分の体の声を聞くことは大事ですね。周りに振り回されず先ずは自分の内なる声を聞きましょう (H)

・娘の卒業後の進路が決まり、一緒にいる生活も残り少なくなってきたケンカすらも愛おしい…日々を大切にしたいなと思うこの頃です (N)